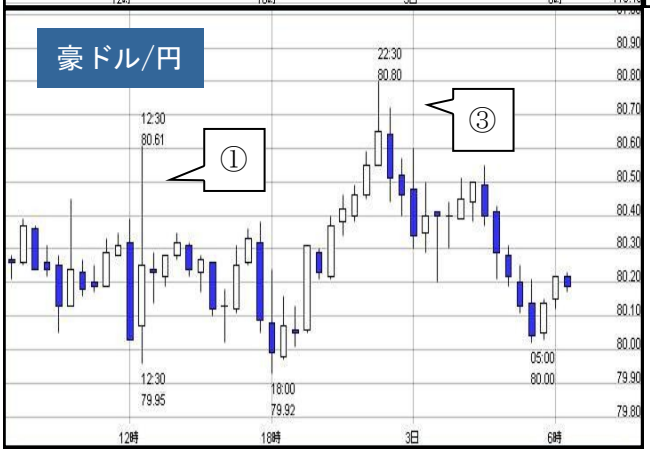
外為どっとコム総研
外為トゥデイ
Daily
主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

3月3日（水曜日）
ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

ギリシャの緊縮財政策の発表待ち

2日（火）の主な推移



期間 ： 2日（火）午前7時～3日（水）午前7時
※チャートは30分足　　日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

①	豪準備銀行(RBA)は市場の予想通り、政策金利を0.25%引き上げ年4.00%とした。豪ドル/円は発表前後で乱高下したものの、声明文には今後の利上げを示唆する内容が含まれていたことにより、豪ドル/円は 80 円前半にて底堅く推移した。
②	ギリシャの公共セクター労組によるストに加え、ダウ平均株価先物が軟調に推移した事でリスクに対して消極的となる動きにより、ユーロ/円は 119.77 円まで下落。その動きに連られユーロ/ドルも値を下げ、一時は昨年 5 月 18 日以来約 10 カ月ぶり安値水準となる 1.3433 ドルを記録した。
③	ギリシャから新たな緊縮政策を 3 日に発表する事が伝わると、市場ではギリシャ債務問題の進展期待からユーロが一段と買われ、ユーロ/円は 121.31 円まで上昇。豪ドル/円も 80.80 円まで連れ高となった。ユーロ/ドルもこの動きにより 1.3599 ドルまで上昇し、その後日本時間 3 日午前 4 時前には 1.3621 ドルをつけた。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ（ユーロ/円上昇要因）
・主要新興国（BRIC s）を中心にドル離れに動くとの観測（ユーロ上昇要因）
・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下（ユーロ/ドル上昇要因）
・米景気回復に伴う米長期金利の上昇（ユーロ/ドル下落要因）
・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ（ユーロ/円下落要因）

豪ドル/円の要因

・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ（豪ドル/円上昇要因）
・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大（豪ドル/円上昇要因）
・株価、資源価格の上昇（豪ドル/円上昇要因）
・日銀による追加金融緩和観測（豪ドル/円上昇要因）
・豪州中銀による利上げ観測の後退（豪ドル下落要因）
・株価、資源価格の下落（豪ドル下落要因）
・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ（豪ドル下落要因）

本日の見通し

本日の予想レンジ
ユーロ/ドル：1.3450-1.3740 ドル
ユーロ/円　：119.80-122.20 円

昨晩はギリシャからの新たな財政緊縮策が 3 日に発表されるとの報道を受け、ギリシャ債務問題の進展期待によりユーロが買われている。
もし発表された内容が実行性に欠けるものであった場合、ユーロが失望売りに見舞われるシナリオも予想されるため、その際は財政緊縮策の中身を見極める必要がありそうだ。なお現時点では発表時刻は未定となっている。
その他 NY 時間では米国の 2 月雇用統計の前哨戦と目される 2 月 ADP 雇用統計や 2 月 ISM 非製造業景況指数の発表があり、こちらも目が離せない。

本日の予想レンジ
豪ドル/円：79.50-81.20 円

昨日豪準備銀行（RBA）は 0.25%利上げを行い、声明文の中でも今後の利上げを示唆したことで、80 円を割れた場面では底堅い動きにつながっており、現状では大幅な下落は予想しづらい。
テクニカル面では昨日安値 79.92 円など 79.90 円レベルでは底堅いものの、依然として 80 円台後半では上値が重い。そのため 80 円後半での攻防の行方にも注目したい。

本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示　　日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
3/3(水)	19:00		（ユーロ圏）1 月小売売上高［前月比］	± 0.0%	-0.3%
	19:00		（ユーロ圏）1 月小売売上高［前年比］	-1.6%	-1.6%
	22:15	○	（米）2 月 ADP 全国雇用者数	-2.2 万人	-2.0 万人
	24:00	○	（米）2 月 ISM 非製造業景況指数	50.5	51.0
	28:00		（米）米地区連銀経済報告（ベージュブック）	——	——
3/4(木)	09:30	◎	（豪）1 月貿易収支	-22.52 億 AUD	——

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではございませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された 意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。
Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com